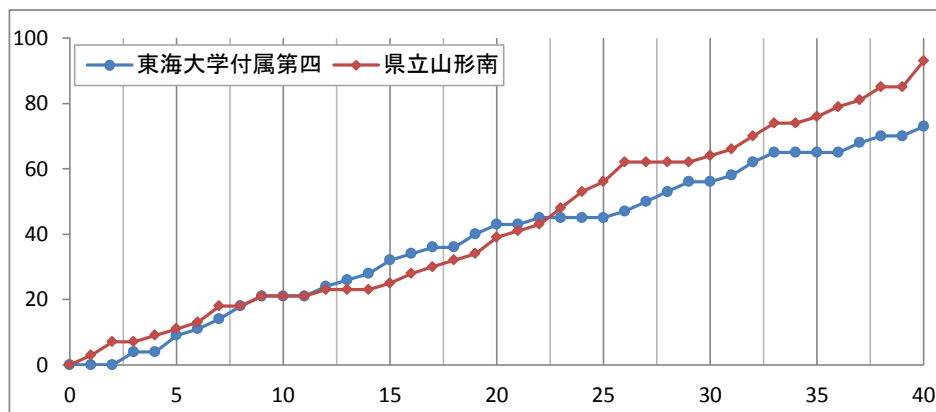


# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

男子 1回戦	<b>東海大学付属第四</b> <b>73</b>	<table border="0"> <tr><td>21</td><td>—</td><td>21</td></tr> <tr><td>22</td><td>—</td><td>18</td></tr> <tr><td>13</td><td>—</td><td>25</td></tr> <tr><td>17</td><td>—</td><td>29</td></tr> <tr><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	21	—	21	22	—	18	13	—	25	17	—	29	—	—	—	<b>93</b> <b>県立山形南</b>
21	—		21															
22	—	18																
13	—	25																
17	—	29																
—	—	—																
主審 山崎 人志	(北海道) ●	○ (山形)																
副審 鈴木 宏																		

No. 29a4 日時: 2013年7月29日(月) 14:30 会場: ベっぷアリーナ



## 東海大学付属第四

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 佐藤 卓磨 (C)	21	1	8	2	4
5	山口 快	2	0	1	0	3
6	* 山下 隼	0	0	0	0	2
7	* 櫻庭 仁人	10	0	5	0	2
8	須田 昂太郎	6	0	3	0	2
9	竹内 隼	-	-	-	-	-
10	小西 琢士	-	-	-	-	-
11	長澤 亮太	-	-	-	-	-
12	* 北川 大騎	5	0	2	1	2
13	大内 誠	-	-	-	-	-
14	* 内田 亘人	18	4	2	2	3
15	白旗 優一	11	3	1	0	0
コーチ	佐々木 睦己					
合計		73	8	22	5	18

## 県立山形南

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 阿部 龍星 (C)	7	0	2	3	3
5	* 村上 駿斗	37	3	13	2	2
6	遠藤 卓	6	0	3	0	1
7	* 湊谷 歩	9	0	3	3	2
8	* 安孫子 一道	0	0	0	0	1
9	高橋 朝陽	0	0	0	0	1
10	阿部 拓馬	0	0	0	0	0
11	大戸 克俊	1	0	0	1	0
12	* 前田 悟	26	1	10	3	3
13	三浦 望	2	0	1	0	0
14	仁藤 洸太	3	0	1	1	0
15	後藤 大輝	2	0	1	0	0
コーチ	細谷 尚寿					
合計		93	4	34	13	13

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

立ち上がりは両チームともオールコートマンツーマンDefでスタート。県立山形南はフリースローや#12や#5のミドルシュートで得点、東海大学付属第四はペネトレイトからのパスを#7が合わせての得点や、#14の3ポイントにより反撃。序盤から互いに点の取り合いとなり、第1ピリオドは両者譲らず21-21の同点で終了。第2ピリオド県立山形南は#7のレイアップ、東海大学付属第四は#14の3ポイントで始まる。最初の得点以降3分間無得点だった県立山形南は残り6分25秒で前半1回目のタイムアウトを取る。タイムアウト後、県立山形南は#12のジャンプシュートが決まるが、東海大学付属第四はすぐさま#7、#5のシュートで反撃。県立山形南は残り3分、3-2ゾーンDefをひくが、東海大学付属第四は#4のジャンプシュートによる連続得点などで突き放す。終了間際に県立山形南#7のスティールからのレイアップが決まるが、第2ピリオドは43-39で東海大学付属第四が4点のリードで終了。

後半開始直後、県立山形南は#5の3ポイントを含む連続7得点で逆転に成功。東海大学付属第四は残り7分12秒にたまたまずタイムアウトを取る。タイムアウト後も県立山形南の勢いは止まらず、#12のシュートや#5の3ポイントなどで加点していく。一方ゾーンディフェンスを攻めあげていた東海大学付属第四は、#15や#14の3連続3ポイントシュートで追いつく。結局第3ピリオドは県立山形南が64-56の8点リードで終了した。第4ピリオドは両チームともオールコートマンツーマンでスタート。県立山形南は#6の連続ポイント、東海大学付属第四は#8の連続ポイントで互いに加点していく。その後一進一退の攻防が続くが、東海大学付属第四は残り7分から約4分間ノーゴール。残り3分47秒で東海大学付属第四は最後のタイムアウトを取り、#12の3ポイントやレイアップシュートなどで反撃に出るが、最後は県立山形南が追いつく東海大学付属第四を93-73と突き放し2回戦に駒を進めた。

記載者 岡 明弘 (所属) 大分県バスケットボール協会